

新潟大学こころの発達医学センターより ボランティア募集のお知らせ



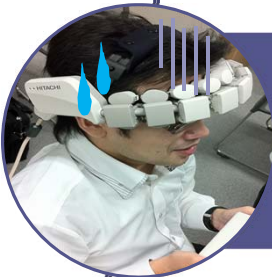
研究協力ボランティア

- 新潟大学こころの発達医学センターでは、新潟大学医歯学総合病院精神科と協力し、自閉症スペクトラム障害（ASD）や注意欠如・多動性障害（ADHD）などの発達障害の原因究明と、よりよい治療のための研究をしています。
- 研究を進めるために必要なボランティアにご協力をお願いします。



健康な小中学生を募集

- 原因究明のためには患者さんのデータと健常児（発達障害のないお子さん）のデータを比較する必要があります。
- このため、心身ともに健康な小中学生のボランティア（今回は**男児のみ**）を20名程度募集しています。



簡単な検査を受けて下さい

- ボランティアの方には、いくつかの検査を受けて頂きます。採血、心理検査（WISC-III）、近赤外線スペクトロスコピー（光で脳血流を測る機械を頭につけてモグラたたきゲームをする）などをして、2~3時間で終わります。その間、保護者の方にもお子さんに関する質問紙（ASDやADHDの症状を評価するもの）に回答して頂きます。



協力者にもたらされる利益

- 研究に協力して頂いた方には、2つの特典があります。1点目は心理検査（WISC-III）の結果で、ご自分のIQや得意分野・苦手分野などを知ることができます。2点目として、後日振込になりますが、**7000円の謝金**を差し上げます。
- 発達障害で困っている多くの人々の助けになる、重要な研究です。ぜひご協力をお願いします。

連絡は、こころの発達医学センター（新潟大学精神科）の杉本まで！
E-mail: niigata_kokoronohattatsu@yahoo.co.jp
TEL: 025-227-2213

